

# 令和3年度 ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する長門石小学校プラン

《学校の教育目標》

一人ひとりが、いきいきとかがやく学校の創造

《本年度 学校の重点目標》

自らつながる子どもの育成【長門石プライド】(気づいて+考えて+行動して)

知識・技能を身に付けたり発揮したりして、深い学びを実現できる。

【つくる力】

学習対象や人のことを思い、考えや表現等を伝えたり取り入れたりして、つながることができる。【つなぐ力】

めあての実現に向かって、改善を加えながら、あきらめずに取り組むことができる。

【つらぬく力】

## 学びをつなぐ授業

- ①学力向上プラン「視点2」に記載
- ②ねらいの焦点化をベースとしたユニバーサルデザインの授業を展開する。(全教科で毎時間)
- ③クロームブックを使った学習と活動を展開する。(毎日1時間以上の学習、生活場面で1回以上活用)  
【成果指標】毎日クロームブックを使ったとこたえる児童の割合が90%以上。
- ④やりとりを位置付けた授業を展開する(単元に1時間以上)とともに、ALTとの役割を明確にした授業を展開する(毎時間)。

## 笑顔の先生

- ①学力向上プラン「視点4」に記載
- ②働き方に関する自分の目標を設定し、実践、評価、改善する。  
【成果指標】「成果が出た」とこたえる教職員の割合が90%以上



## 協働する学校・家庭・地域

- ①地域学校協議会プラン「提言①」参照
- ②地域学校協議会プラン「提言②」参照
- ③学力向上プラン「視点4」に記載



## 楽しい学校

- ①「アクションプラン」の確実な遂行(毎日)と、主任児童委員会を活用したSSWや家庭子ども相談課等と連携した不登校児童への対応を強化する(毎月)。  
【成果指標】不登校児童の割合が前年度比80%以下
- ②あらゆる場面を想定した避難訓練を実施し、自分の身を自分で守ることができる子どもを育てる。火災、地震、防犯、水害の基本訓練の実施(各1回)と、突発的な(教師や児童に知らせずに)避難訓練の実施(年2回)。
- ③学級目標の達成に向けた学級活動を実施し、学級の伸びや自他のよさを味わわせる。(学期1回以上)

## 【体力向上】

- ①持久力を高めるため体育の授業の導入で短縄跳びや3分間走などを行う。
- ②長縄チャレンジ(「1校1取組」運動)  
・体力アップシート活用率:目標60%  
・スポコン広場登録学級数:目標14学級

## 【あいさつ・そうじ・自学自習】

- ①児童を中心とした「あいさつ運動」を実施し、全校で実施し賞賛する。(学期1回)
- ②「だまってそうじ」と「膝つきそうじ」を実施し、放送等で「お掃除上手で賞」を紹介する。(月1回)
- ③学年のメニューと時間に沿った自学を実施し、学年毎に紹介の場を設ける。(学期1回)

## 基盤として大切にすること(本年度の重点)

- 【人権・同和教育】人権が尊重される「学習活動・人間関係・環境」をつくり、つながり合う児童を育成[要綱 P104~参照]
- 【特別支援教育】支援学級と交流学級の連携を強化し、困難さのある児童の支援を協働で行う。[要綱 P116~参照]
- 【キャリア教育】キャリアパスポートを活用し、自分のがんばりや伸びを味わわせる。[要綱 P57~参照]